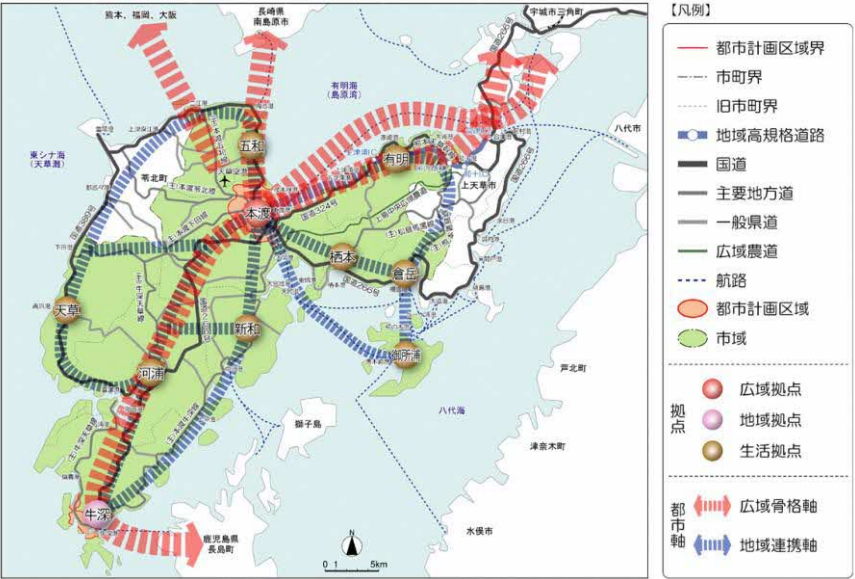


1. 計画期間
- 5年間(令和5年4月～令和10年)
2. 対象区域
- 天草市全域

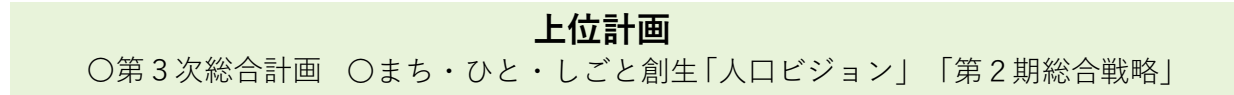


出典 天草市都市計画マスタープラン（H26年11月）

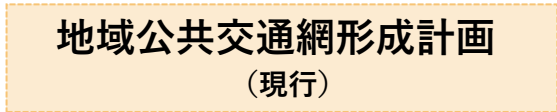
3. 計画の位置づけ

○上位計画となる市の総合計画を踏まえ、本市の地域公共交通政策のマスタープランとして策定
○県の公共交通計画や周辺自治体の地域公共交通計画とも整合を図りながら策定

≪市の計画≫



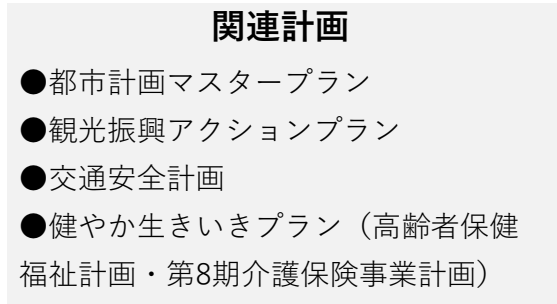
反映



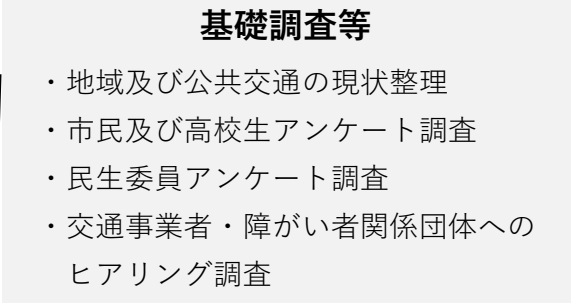
更新



整合

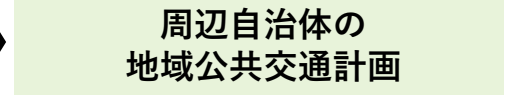
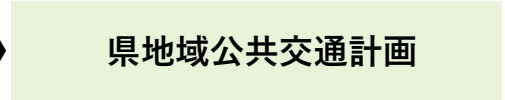
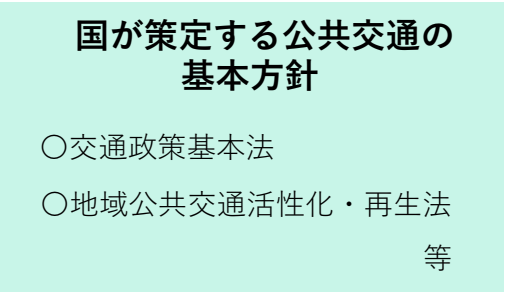


整合



整合

整合



4. 地域公共交通をとりまく現状と課題

(1)日常生活や利用者に関する現状と課題

- ① 高齢化率の高い地区が広範囲に広がり、増加していることにより、ドアtoドアで小回りの利く移動手段のニーズが増加
- ② 近所の商店や医療施設の廃止に伴う移動困難者の分布の拡大
- ③ 自動車免許保有者の高齢化と免許返納に伴う移動困難者の増加
- ④ 路線バスの廃止や減便などにより、高校生の通学環境への影響(家族の送迎依存)

(2)交通事業(者)に関する現状と課題

- ① 公共交通機関の利用者数の減少
- ② 需給バランスの悪い路線やサービスが存在
- ③ 路線バス、病院バス、福祉バス、スクールバスなどの輸送資源の混在
- ④ バス運転者不足の深刻化に伴うサービスの縮小
- ⑤ タクシー運転者不足に伴う事業継続困難
- ⑥ 車両、船舶等の老朽化

(3)自治体に関する現状と課題

- ① 公共交通事業者への運行支援に伴う行政負担額の増加
- ② 路線バス廃止による代替交通導入に伴う行政の公共交通事業への関与の増大



図 高齢化率の分布図 出典 R2国勢調査

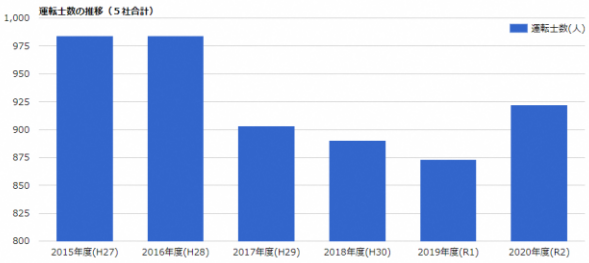


図 バス運転者の推移（熊本県）
出典 共同経営推進室HP（R3年10月公表）

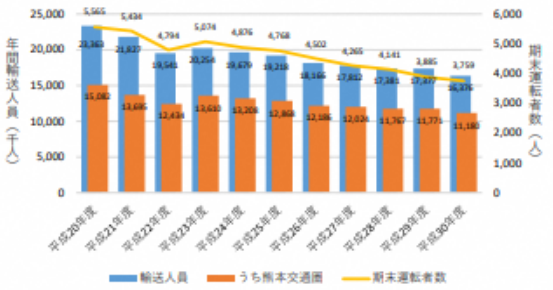
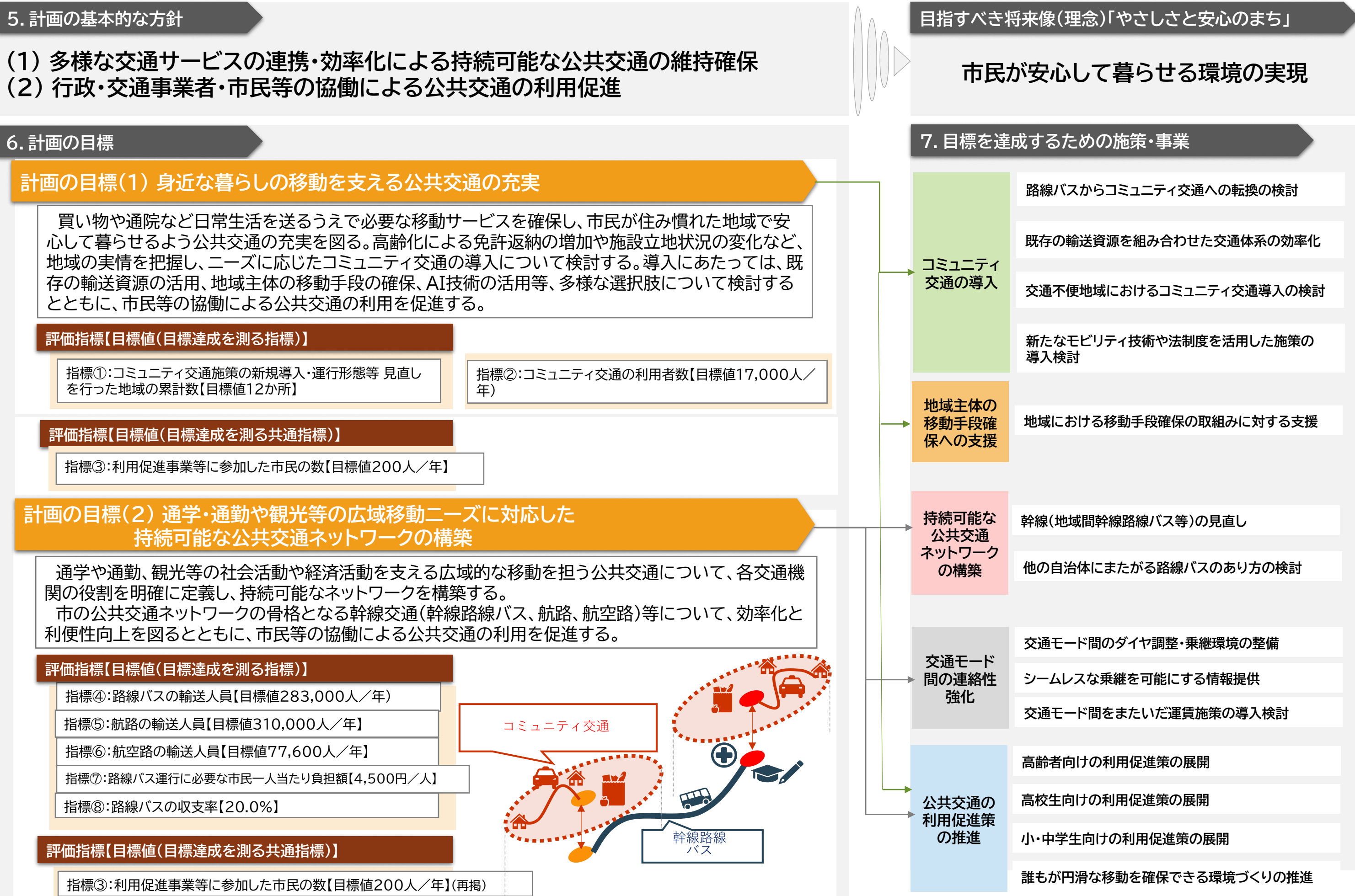


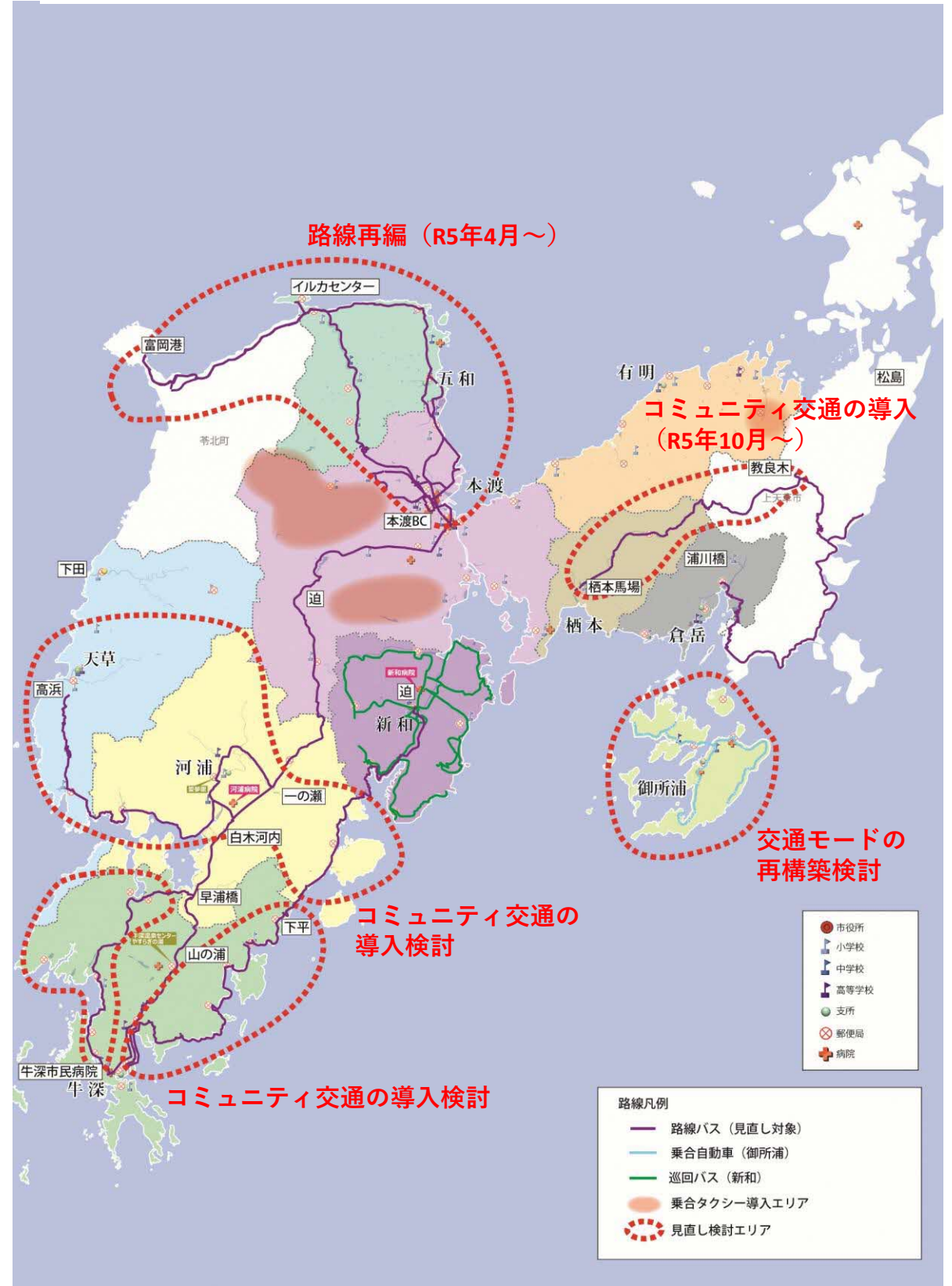
図 タクシー運転者の推移（熊本県）
出典 九州運輸要覧

持続可能な公共交通ネットワークの構築とともに、拠点内の移動のためのコミュニティ交通の充実を図ることが必要



- 地域別の特性を整理した上で、今後の公共交通ネットワークの形成方針を定める

◆地域別取組の方向性（R5～R9年度）



9.実施事業と計画目標

施策群	実施事業	事業概要	評価指標【令和9年度目標値】	実施時期	実施主体
コミュニティ交通の導入	①路線バスからコミュニティ交通への転換の検討	需給バランスの悪いバス路線を中心にコミュニティ交通への転換を検討	① コミュニティ交通施策の新規導入・運行形態等見直しを行った地域の累計数【12カ所】 ② コミュニティ交通の利用者数【17,000人／年】	短中期	天草市 交通事業者
	②既存の輸送資源を組み合わせた交通体系の効率化	病院バス、福祉バス、スクールバス、温泉バス等の既存の輸送資源を、最適に組み合わせ、新たなコミュニティ交通への再構築を検討			天草市
	③交通不便地域におけるコミュニティ交通導入の検討	交通不便地域において、地域の実情に応じたコミュニティ交通の導入を検討			
	④新たなモビリティ技術や法制度を活用した施策の導入検討	AI（人口知能）システムや自動運転等の新技術、自家用有償旅客運送などを活用した施策の研究・検討			
地域主体の移動手段確保への支援	①地域における移動手段確保の取組みに対する支援	地域が主体となった移動手段確保の取組みに対する支援策の検討・実施		短中期	天草市 交通事業者 市民
持続可能な公共交通ネットワークの構築	①幹線（地域間幹線路線バス等）の見直し	幹線路線バスについて、市内の公共交通ネットワークの骨格として、利用状況や県の設定基準等を踏まえ、運行ルートや便数の見直しを実施	④ 路線バスの輸送人員【283,000人／年】 ⑤ 航路の輸送人員【310,000人／年】 ⑥ 航空路の輸送人員【77,600人／年】 ⑦ 路線バスの運行に必要な市民一人当たりの負担額（市補助金額/市民の数）【4,500.0円／人】 ⑧ 路線バスの収支率（経常収入/経常支出）【20.0%】	短中期	天草市 交通事業者
	②他の自治体にまたがる路線バスのあり方の検討	関係自治体と連携し、路線バスのあり方を検討。都市間バスについて、速達性向上のための取組みを推進		短期	天草市 関係自治体 交通事業者
交通モード間の連絡性強化	①交通モード間のダイヤ調整・乗継環境の整備	陸海空の交通モード間の乗継ぎ利便性向上や、交通結節点の乗継・待合環境改善の検討		短中期	天草市 交通事業者
	②シームレスな乗継を可能にする情報提供	公共交通のオープンデータ化を図り、認知度向上とともに経路検索サービスで乗継情報が、広く利用者に届きやすくなる取組みを推進			
	③交通モード間をまたいだ運賃施策の導入検討	すべての交通モードを一括で利用予約・決済できるシステム構築に繋がる取組みを研究・検討			
公共交通の利用促進策の推進	①高齢者向けの利用促進策の展開	高齢者に優しい利用環境の構築を検討。公共交通に乗ってもらう機会の創出のための取組みの検討・実施	③ 利用促進事業等に参加した市民の数【200人／年】	短期	天草市 交通事業者 市民
	②高校生向けの利用促進策の展開	割引率の高い通学定期券の周知、バスの割引制度や車両内のサービス充実等を検討・実施			
	③小中学生向けの利用促進策の展開	日常的な利用や将来の通学や通勤利用に繋げるための取組みを検討・実施			
	④誰もが円滑な移動を確保できる環境づくりの推進	障がい者や子ども連れの方など誰もが簡単・便利に公共交通を利用でき、円滑な移動ができる利用環境の整備を推進		短中期	天草市 交通事業者